

大阪公立大学 2023年度 人権週間特別講演会

精神医療と人権

昨年8月、障害者権利条約批准国に対してなされる、国連障害者権利委員会による初回審査がジュネーブで実施されました。その総括所見では、障害の有無による分離教育の問題と、精神科医療における強制医療の問題について、特に厳しい是正勧告がなされました。2020年に発覚した、医療法人兵庫錦秀会神出病院（神戸市）での凄惨な虐待事件は、精神科病院の密室性が発生要因でもあり、さらには歴史的・制度的背景が存在します。本年2月にも、医療法人孝山会滝山病院（八王子市）での患者虐待事件が発覚し、そのきっかけとなったNHK製作番組「ルポ死亡退院」が反響を呼びました。他方で、東日本大震災による避難をきっかけに40年に及ぶ入院生活を終えて退院した伊藤時男さんは、原告となって精神医療国賠訴訟を現在展開しています。この講演では、精神医療における今日の人権問題を取り上げ、その背景に触れると共に、人権の未来について考えます。

日時：2023年12月1日（金）10：45～12：15

開催方法：オンライン講演（zoom）

※申し込み必要

吉池 毅志 氏 大阪人間科学大学人間科学部 准教授
（精神保健福祉士・社会福祉士）



●● 講演者プロフィール ●●

- ・上智大学 人間科学研究科博士後期課程満期退学
- ・民間精神科病院のソーシャルワーカーとして勤務後、現職
- ・日本病院・地域精神医学会 理事・事務局長、子どもアドボカシー学会 理事、雑誌『精神医療』編集委員、吹田市自立支援協議会 会長、尼崎市子どものための権利擁護委員会 副会長
- ・共著として、『精神病院時代の終焉』（晃洋書房）、『アドボカシーってなに？』（解放出版）、『施設訪問アドボカシーの理論と実践』（明石書店）、『精神医学と精神医療』（弘文堂）、『精神保健福祉の原理』（弘文堂）、『精神保健福祉制度論』（中央法規）ほか

【申込方法】

- ・大阪公立大学、大阪市立大学・大阪府立大学の学生（※）・教職員、一般の方：下記QRコードからお申込みください。

お申込み時に記載いただいたメールアドレス宛てに、オンライン参加用のURL等をご連絡します。

※授業振替の学生の方はQRコードを利用せず、担当教員の指示に従ってください。

【参加費】無料【定員】300名【申込締切】2023年11月27日（月）

※定員に達した場合は締切を早めることがあります

【注意事項】

- ・オンラインでの参加（視聴）は必ず事前にお申し込みください。なお、参加には パソコン、スマートフォンなどの端末およびインターネット環境が必要です。
- ・視聴にかかる通信費等は、視聴する方のご負担となります。



主催：大阪公立大学 人権問題委員会



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University